**【テーマ３】　最適な財産管理により、府民サービスの基盤の維持向上を図る**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | ◎財産の適正管理により行政運営を支えます。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **公共施設等の最適な経営管理（ファシリティマネジメント）の推進** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（R2.3月末時点）＞** |
|  | **■公共施設等の最適な経営管理（ファシリティマネジメント）の推進**  ・『大阪府ファシリティマネジメント基本方針』に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る。  【長寿命化】  ・中長期保全計画(案)を策定した延床面積1千㎡以上の建物約950棟について、緊急度の高いものから順次、改修等を実施できるよう、施設所管部局等との調整を行う。  ・延床面積1千㎡未満の建物について、劣化状況の調査等を実施する。これにより、今後の維持管理等に要する中長期的な経費見込みを把握する。（全約4千棟を6年間で順次実施予定。）  【総量最適化・有効活用】  ・建築後25年目・50年目を迎える施設等に加え、元~３年度で1千㎡未満の施設について、将来の施設の活用方針を検討する。  （スケジュール）  【長寿命化（延床面積1千㎡以上）】  令和　元年５月～ 施設所管部局等との調整  　　　　　　１１月～　施設所管部局が予算要求  【長寿命化（延床面積1千㎡未満）】  平成31年４月～ 調査方法等を考案  令和　元年７月～ 調査  ９月～ 中長期保全計画(案)を策定  ２年３月～ 中長期的な経費とりまとめ  【総量最適化・有効活用】  令和　元年５月～ 総量最適化・有効活用に関する施設点検  9月　 点検結果の中間とりまとめ  ２年2月　 点検結果のとりまとめ | ◇活動指標（アウトプット）  【長寿命化】  ・延床面積1千㎡以上の建物について、今後の設計・工事等の執行体制を調整の上、予算調整を行う。  ・延床面積１千㎡未満の建物について、膨大な数の対象  建物の劣化状況及び経費見込みを計画期間内(6年  間)で把握しきるための調査法を考案し、今年度は約  700棟(約4千棟/6年)について調査を実施するととも  に、順次、既に実施済の建物の見込みと合わせて公共施  設等全体の中長期保全計画(案)をとりまとめる。  【総量最適化・有効活用】  ・建築後25年目・50年目を迎える施設等については、37  施設で有効活用度等を点検する。  ・追加で実施する1千㎡未満の施設(約1,500施設)に  ついては、点検手法等を検討のうえ、有効活用度等を点  検する。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・予防保全の着実な実施及び総量最適化・有効活用の  点検により、計画的に維持･更新(建替)経費の軽減･平  準化の推進を図る。 | ◇活動指標（アウトプット）  【長寿命化】  ・延床面積1千㎡以上の建物について、今後の設計・工事等の執行体制を関係部局と調整し、体制の増強が図られた。  ・また、予算においては｢劣化度判定ｄ(※)｣の早期解消に向けた予算措置を行った。（※ 劣化度判定ｄ：緊急修繕が必要）  ・延床面積１千㎡未満の建物について、新たな調査手法を考案し、約4,000棟のうち1800棟の調査と中長期保全計画(案)の策定ができた。  【総量最適化・有効活用】  ・建築後25年目・50年目を迎える施設等については、37施設について、劣化度や有効活用度等を点検し、維持・建替え・有効活用など将来の活用方針について、とりまとめた。  ・点検手法等を検討のうえ抽出した1千㎡未満の24施設についても、有効活用度等を点検した。  ◇成果指標（アウトカム）  ・予防保全の着実な実施及び総量最適化・有効活用の  点検により、計画的に維持･更新(建替)経費の軽減･平準化の推進に取組んだ。 |
| **府有財産の管理、処分** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（R2.3月末時点）＞** |
|  | **■府有財産の処分の推進**  　・府有財産の売却による収入の確保。 | ◇活動指標（アウトプット）  ・不要財産を早期に整理し、売却手続（入札等）を推進。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・平成31年度当初予算計上額（10億円）を大きく上回る収入を確保。 | ・一般競争入札等を通じ、31年度当初予算計上額を大きく上回る約27.6億円の売却収入を確保した。 |